

# 愛の里に 新聞



2018年10月号  
第129号

# 敬老会

九月十八日に敬老会を行いました。

敬老の日とは、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日」です。

グループホームにいる九名様に職員で赤飯と豚汁を手作り、おやつは銘菓のひよこを出しました。皆様に感謝する為の日ですが、利用者様から『いつもありがとうございます』と言われました。『これからも長生きが出来る様に職員一同頑張り皆様で百歳を目指していきましょう。』

## 10月の行事

- 1日 避難訓練
- 3日 あんこ蒸しパン
- 6日 秋祭り
- 10日 フルーチェ
- 17日 チョコバナナ
- 24日 芋ようかん
- 31日 南瓜のケーキ

## お月見団子

九月二十四日は、お月見団子を作りお供え物を飾り皆様でお団子を頂きました。当初は、十五夜の意味を理解して無かった為、利用者様に聞くと言った。これからは沢山の事を学びたいと思いました。

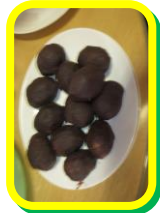


## 管理者より

十月に入り、すっかり秋めいた陽気になってきました。秋の空は気分晴れやかな青空が広がり、気分も高揚しますね。良いことありますが、涼しくなると心配になります。季節の変わり目は体調も崩しやすくなりますので、皆さんも十分注意をしてください。

## おはぎ

九月二十三日におはぎ作りを職員と利用者様であるS様と行いました。お餅には「五穀豊穡」小豆には「魔除け」の意味を込めておはぎにしてご先祖様への感謝と家族の健康を願って皆様で頂きました。あんこが皆様大好きなので直ぐに食べ終わりました。職員も驚きました。



職員 山崎 美行

## お誕生日会

九月十七日はHi様、八十四歳の誕生日会を行い、皆様でケーキを食べてお祝いしました。歌うことが好きな方でブルーライト横浜がお気に入りです。子ども、動物が好きな優しい方です。

プレゼントは、シートとお箸と食器を贈り大事に使われています。



基本理念 ご利用者・ご家族、地域の皆さんに信頼し安心してもらえるケアをする。

